



弘大研究 NEWS Vol.11



CONTENTS

- ①TI-FRIS育成対象者募集
- ②国際シンポジウム開催

研究をおもしろくわかりやすく
研究に新しい風を吹かせよう！

2021年3月19日
発行：研究・イノベーション推進機構
<https://www.innovation.hirosaki-u.ac.jp/>

「学際融合グローバル研究者育成 東北イニシアティブ(TI-FRIS)」育成対象者募集

弘前大学は、文部科学省「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」に、東北大学を代表機関として令和2年度に採択されました。世界トップクラスの研究者育成に向けたプログラムを開発し、世界のトップジャーナルへの論文掲載や海外の研究費獲得等に向けた支援体制など、研究室単位ではなく組織的な研究者育成システムを構築し、優れた研究者を戦略的に育成する事業です。

「学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ (TI-FRIS: Tohoku Initiative for Fostering Global Researchers for Interdisciplinary Sciences)」は、代表機関の東北大学、弘前大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、および三菱総合研究所がコンソーシアムを形成し、国内外の連携研究機関や連携企業の協力を得ながら、**学際性、国際性、および社会性を兼ね備えた世界トップクラス研究者を育成します**。東北地域全体をカバーする新たな研究者育成プログラムです。

令和2年度は、本学被ばく医療総合研究所の田副博文准教授が育成対象者に採択され、スタートアップ研究費の支援を受けながら研究を開始しました。国内メンター、海外メンター、そして各大学の育成対象者との交流プログラムを経て、**5年間の支援を受ける**予定です。育成対象者に選ばれると、参画大学の共通機器や電子ジャーナルも利用出来るようになります。↗



被ばく医療総合研究所
田副 博文 准教授

そして、令和3年度の弘前大学育成対象者の公募が間もなく始まります！主な資格は下記のとおりです。

- **原則博士取得10年以内かつ40歳未満の研究者**(R3年度は「助教」で募集される予定)
- 国内メンターと国際メンターの支援により独立した研究環境で研究活動が可能な研究者であること
- 専門分野において卓越した研究能力と研究実績を有する研究者であること
- 積極的な異分野研究者交流により学際研究を推進して新研究分野を開拓する意欲があること
- 国際共同研究を実施する意欲があり、速やかに開始できること
- 多様なステークホルダーとの交流により研究成果の社会実装を実現する意欲があること

審査にあたっては、研究領域、ジェンダー、外国人等の**ダイバーシティも考慮**されることになっています。**自然科学分野のみならず、人文社会学系からの応募も期待されている**ところです。

今年度はコロナ禍により海外渡航等は不可能となりましたが、オンラインで開催された研究者交流プログラムに参加した研究者からは「**他大学、他分野かつ高レベルの若手研究者の話を聞いて、非常に刺激的で、自分のレベルアップにも確実につながることが期待できる**」等、力強い感想も寄せられています。

各部署局長あての推薦依頼が間もなく発出されます。ぜひ、多くの方に手を挙げていただけることを期待しております。

次に世界へ羽ばたくのは、あなたです！



第1回TI-FRIS国際シンポジウム

第1回TI-FRIS国際シンポジウム/FRIS Annual Meeting 2021が開催されます。

学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ(TI-FRIS)の各種講座における講演を組み込み、海外の著名な研究者や多くの実績を持つ国内の研究者、そしてTI-FRISフェローの研究紹介などを行います。ご関心のある方は、ぜひ、ご参加ください。

日時：2021年3月23日(火)、24日(水)

開催場所：Online (Zoom)

参加申込：<https://forms.gle/nhJfTmZyYNgqbSZQ7>

